

■復習問題（第1章～第3章）■

1. 次の資料により株式会社福岡商事の X1 年 3 月 31 日現在の貸借対照表を作成しなさい。

現金	¥74,000	普通預金	¥36,000	売掛金	¥50,000
建物	¥132,000	土地	¥200,000	買掛金	¥112,000
借入金	¥100,000	資本金	¥280,000		

貸借対照表

年 月 日

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額

2. 次の資料により株式会社福岡商事の X1 年の損益計算書を作成しなさい。なお、会計期間は1年であり、期首は X 1 年 4 月 1 日である。

商品売買益	¥24,000	受取手数料	¥10,000	受取利息	¥2,000
給料	¥10,000	消耗品費	¥3,000	旅費交通費	¥1,000
支払利息	¥2,500	広告宣伝費	¥11,000	雑費	¥500

■復習問題（第4章）■

1. 株式会社福岡商事では、資本（純資産）をできるだけ大きくしたいと考え、下記の施策を検討している。この中から、上記の考えを正しく実現する効果がある簿記上の取引を全て選びなさい。

- (1) 銀行から現金を借り入れる。
- (2) 株式を追加で発行し、投資家からの現金出資を受け入れる。
- (3) 新製品の開発計画を立てる。
- (4) 商品増産のため、新しく従業員と雇用契約を締結する。
- (5) 既に保有している商品を販売し、商品売買益を計上する。
- (6) 既に保有している現金で商品製造のための建物（工場）を建設する。
- (7) 業務プロセスの効率化を検討する。

2. 株式会社福岡商事では、商品確保のために次の2つのプランのいずれかの実行を計画している。

プランA：建物（工場）を建設して自ら商品を製造する。工場建設費用は銀行から新規に現金を借り入れて賄う。

プランB：株式会社長崎商事から、既に保有している現金で商品を購入する。

次の文章は、プランAとプランBを財務諸表の観点から比較したものである。（ア）～

（ケ）に入る適切な用語を答えるとともに、【①】～【③】の中の選択肢から適切なものを選びなさい。

プランAを選択した場合、貸借対照表における勘定科目の（ア）（借方）と（イ）（貸方）がそれぞれ増加し、取引要素で見ると（ウ）（借方）と（エ）（貸方）の数値はそれぞれ【①：増加する・減少する・変動しない】。

一方で、プランBを選択した場合は、商品購入に伴い貸借対照表における勘定科目の（オ）が（カ）に振り替わるが、（ウ）と（エ）の数値は【②：増加する・減少する・変動しない】。つまり、プランAを選択したほうが、貸借対照表からみた事業規模は【③：大きくなる・小さくなる】。

プランAを選択した場合、商品を製造して販売するまでに時間を要するため、当面は商品売買益を計上することができないが、その間も従業員の給与や光熱水費は発生する。したがって、取引要素のうち（キ）が計上されないにもかかわらず、（ク）が計上される期間が生じることになり、他の（キ）が得られない場合は、当該期間の損益計算書上に（キ）と（ク）の差額である（ケ）が計上されることになる。

一方で、プランBを選択した場合はプランAよりも早く商品を販売することができるから、他の条件が同一であれば（ケ）が計上される可能性はプランAよりも低い。

■復習問題（第5章）■

1. 株式会社福岡商事の次の取引を仕訳しなさい。

5月 3日 株主から現金¥350,000の出資を受けて会社を設立した。

5月 4日 銀行から現金¥400,000を借り入れた。

5月 8日 商品¥40,000を仕入れ、代金は掛けとした。

5月10日 商品¥50,000（原価¥40,000）を売り渡し、代金は掛けとした。

5月12日 水道光熱費¥10,000を現金で支払った。

5月15日 社員に給料¥15,000を現金で支払った。

5月17日 売掛金¥50,000を現金で回収した。

5月20日 銀行に利息¥2,000を現金で支払った。

(借方)

(貸方)

日付	勘定科目	金額	勘定科目	金額
5/3				
5/4				
5/8				
5/10				
5/12				
5/15				
5/17				
5/20				

2. あなたは株式会社福岡商事の財務を担当しているが、コンピューターのトラブルにより仕訳帳の電子ファイルが消失してしまった。総勘定元帳は残っているが、一部が未完成である。この総勘定元帳の情報をもとに、仕訳帳を復元しなさい。総勘定元帳の未完成部分（?で示している）は各自で推定すること。また、総勘定元帳における日付はA, B, C・・・のようにアルファベットで示している。

総勘定元帳

現金

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
B	諸口	200,000	A	商品	100,000
D	売掛金	?	E	買掛金	?

買掛金

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
E	現金	65,000	A	商品	200,000

売掛金

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
C	諸口	60,000	D	現金	40,000

商品売買益

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
			B	?	50,000
			C	売掛金	?

商品

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
A	諸口	300,000	B	現金	150,000
			C	売掛金	40,000

仕訳帳

日付	借方勘定科目	金額	貸方勘定科目	金額
A				
B				
C				
D				
E				

■ 復習問題（第 6 章） ■

1. 次の株式会社福岡商事の X 1 年 6 月中の取引に基づき、総勘定元帳と 6 月 30 日の合計残高試算表を作成しなさい。総勘定元帳は金額のみ記載することとし、金額以外の項目は省略してよい。また、勘定を締め切る必要はない。

【6 月中の取引】

- ①株主から現金 ¥ 1, 6 0 0, 0 0 0 の出資を受けて会社を設立し、営業を開始した。
- ②商品 ¥ 1, 0 0 0, 0 0 0 を仕入れ、代金は掛けとした。
- ③原価 6 0 0, 0 0 0 の商品 ¥ 8 0 0, 0 0 0 を売り上げ、代金は掛けとした。
- ④原価 4 0 0, 0 0 0 の商品 ¥ 5 4 0, 0 0 0 を売り上げ、代金のうち ¥ 2 4 0, 0 0 0 は現金で受け取り、残額は掛けとした。
- ⑤商品 ¥ 5 0 0, 0 0 0 を仕入れ、代金のうち ¥ 3 0 0, 0 0 0 は現金で支払い、残額は掛けとした。
- ⑥従業員に給料 ¥ 1 2 0, 0 0 0 を現金で支払った。
- ⑦買掛金 ¥ 1, 0 0 0, 0 0 0 を現金で支払った。
- ⑧売掛金 ¥ 6 0 0, 0 0 0 を現金で回収した。

現金	
()	()
()	()
()	()

売掛金	
()	()
()	()

商品	
()	()
()	()

買掛金	
()	()
()	()

資本金	
	()

商品売買益	
	()
()	()

給料	
()	

合計試算表

X2年3月31日

借方	勘定科目	貸方
9,450,000	現金	8,160,000
8,250,000	売掛金	6,750,000
6,270,000	商品	5,250,000
1,530,000	備品	
4,800,000	買掛金	6,000,000
900,000	借入金	2,400,000
	資本金	1,800,000
	繰越利益剰余金	600,000
	商品売買益	2,250,000
1,350,000	給料	
600,000	支払家賃	
60,000	支払利息	
33,210,000		33,210,000

【問題】

- (1) X1年度における売掛金の回収額を答えなさい。
- (2) X1年度末における借入金残高を答えなさい。
- (3) X1年度末における売掛金残高を答えなさい。
- (4) X1年度における当期純利益を答えなさい。
- (5) X2年3月31日の現金残高をX1年4月1日と比較し、増加している場合は増加額を、減少している場合は減少額を答えなさい。
回答は「〇〇円の増加」または「〇〇円の減少」の形式で記載すること。

■復習問題（第7章）■

1. 株式会社福岡商事の次の取引を仕訳し、「現金」と「借入金」について勘定に転記したうえで、勘定を締め切りなさい。期末日は6/30とすること。

- 6月 1日 株主から現金¥20,000と土地¥40,000の出資を受けて会社を設立した。
- 6月 3日 西新銀行から現金¥20,000を借り入れた。
- 6月 4日 営業用の備品を現金¥10,000で購入した。
- 6月 8日 商品の仲介手数料¥3,000を現金で受け取った。
- 6月10日 テレビ局に依頼し、当社の宣伝用コマーシャルを放送した。
代金¥3,000を現金で支払った。
- 6月15日 原価¥100,000の商品を¥120,000で売り渡し、
¥20,000を現金で受け取り、残額は掛けとした。
- 6月20日 社員の給料¥2,000と事務所の家賃¥200を現金で支払った。
- 6月30日 西新銀行からの借入金のうち¥12,000と利息¥200を現金で返済した。

(借方)

(貸方)

日付	勘定科目	金額	勘定科目	金額
6/1				
6/3				
6/4				
6/8				
6/10				
6/15				
6/20				
6/30				

現 金

X1年	摘 要	借 方	X1年	摘 要	貸 方

借入金

X1年	摘 要	借 方	X1年	摘 要	貸 方